

ひらんぼ



NPO法人 北河内ボランティアセンター 「ひと夏のボランチュール」



文/熊澤 力
北ボラくん

子どもたちもボランティアスタッフの皆さんも充実した、夏休みの楽しい思い出ができるたと思います。このように楽しくボランティアに参加できる機会が、これからも増えればいいなと思いました。(写真・

8月9日(日)牧野生涯学習市民センターで、障害のある児童と、ボランティアが一緒に楽しむ「ひと夏のボランチュール」が、NPO法人北河内ボランティアセンター主催で行われました。高校生の戸風さんがリーダーとなり、30代までの若いボランティアさんが、児童とマンツーマンでペアとなり、のべ3日間を過ごしました。

3日目のこの日は、朝からラジオ体操で始まり、すっかり仲良くなつたボランティアのお兄さん、お姉さんと一緒に、児童の皆さんが、牧野公園で、汗をかきながら楽しそうに、水風船や水鉄砲で遊んでいました。

昼食には、ベテランの主婦ボランティアさんが作られた特製ハヤシライスをごちそうになり、その後、ドラえもん音頭を踊ったり、ぬり絵や工作を楽しみ、盛りだくさんでした。最後にアイスクリーム作りをした後には、参加者全員に達成感が感じられ、楽しいひと時を過ごした皆さんは、別れが名残惜しそうでした。



口ケラニ・フラサークル



7月18日、「親子で楽しむフラダンス」1日レッスン」が行われました。教えるのは『口ケラニ・フラサークル』の黒瀬先生。参加者は小学生までの女子と、そのママたち。男性の私も特別体験させてもらいました。

まずは、足のステップから。横に移動するカホロ、縦に動くヘラ。次は手の動きです。手の動きにはそれぞれ意味があり、あいさつのアロハは胸の前で手を組みます。それから雨の手、花の手、波の手など。



それでもハワイアンの音楽に合わせてレッスンをするつむじ、気分はすっかりハワイムード。1時間のレッスンが終わった時には冷房が効いていたのに汗をかい、肩のコリもほぐれていました。これは、私のような中高年にもお勧めですよ。

(写真・文／向井 範雄)

足と手の一つ一つつなら簡単ですが、両方の動きになると、たちまち頭が大混乱。これに腰のひねりが加わると、結構ハードです。



団体の活動報告

僕たちが見たネパール

ワークキャンプで井戸を作った村が被災地に

公益社団法人 アジア協会 アジア友の会 (JAFS)枚方地区会



ボテシバ村の井戸



熱田さんの報告



トタンで作られた仮設住宅



「サルーサアクア」の報告

(公社)アジア協会
アジア友の会(JAFS)枚方地区会は、アジアの村に井戸を贈る運動をしています。7月5日のティーサロンは、枚方地区会からネパールのボティシバ村に贈る井戸の建設ワークキャンプ(2日)に参加した、学生ボランティアサークル「サルーサアクア」のメンバーの体験発表でした。学生が感じる現地の空気感や支援活動の話は、大変新鮮で興味深いものでした。

その後、4月25日のネパール大地震で村は全壊。唯日本でも次々と災害が発生し、ネパールのことはあまり知られていませんが、できる限りから支援していきたいと思いました。支援していきたいと思いました。(重村 雅世)

一、彼らが設置した井戸のパイプラインが生きていて、村人は安全な水を得ることができます。大変助かっています。

地震後、アジア協会本部スタッフの熱田さんがネパールに到着し、現地のボランティアと協力して緊急支援にあたりました。現在、壊滅状態の教育現場の復興に取り組んでいます。学生たちはフリーマーケットや募金活動を通して支援していくそうです。

枚方信用金庫様より寄贈いただきました！



プロジェクター



大型プリンター

この度、枚方信用金庫様から、「プロジェクター」と「大型プリンター」の寄贈をしていただきました。

プロジェクターは、従来のものより、さらに輝度が高く、少し大きな部屋でも暗くしなくて使えるので、会議や講座などで使えます。

大型プリンターは、幅90センチのロール紙で、A0の大きさから横断幕まで作成可能です。秋からのイベントなどでは是非活用ください。貸出・利用開始は10月から予定しています。

この度、枚方信用金庫様から、「プロジェクター」と「大型プリンター」の寄贈をしていただきました。

プロジェクターは、従来のものより、さらに輝度が高く、少し大きな部屋でも暗くしなくて使えるので、会議や講座などで使えます。



枚方市NPO活動応援基金の平成27年度登録団体 決定！

この基金は個人や企業など皆様からの寄付を財源とし、枚方市内のNPO法人を支援し補助する制度です。登録団体となったNPO法人は、補助を希望する事業の申請が可能となります。

皆様からの寄付を隨時募集中です。寄付額に上限・下限はありません。団体や活動分野を指定して寄付することもできます。寄付した場合、ふるさと納税と同様の税優遇制度もあります。

寄付の申込・問合せは、枚方市役所市民活動課(072・841・1273)か、当センター(072・805・3537)まで。

* * * * *

【保健・医療・福祉】

- ・遊びリテーションわくわく枚方
- ・関西医科大学外科臨床研究推進機構 KMU surgeons
- ・北大阪後見制度支援センター
- ・北河内ボランティアセンター
- ・コーチズ大阪
- ・ひまわり七宝
- ・福祉サービス評価WACCH
- ・ホームベース
- ・夢桜ホーム



【学術・文化・芸術】

- ・大阪視覚障害ゴルファーズ協会

【まちづくり】

- ・くずはコミュニティ
- ・自然災害・地域防災対策支援センター
- ・すがはらひがし
- ・ひらかた緑のNPO

【子ども・男女共同参画】

- ・アワ・サイエンス・ファクトリー
- ・子育てネットくるみの会
- ・ふれあいネットひらかた

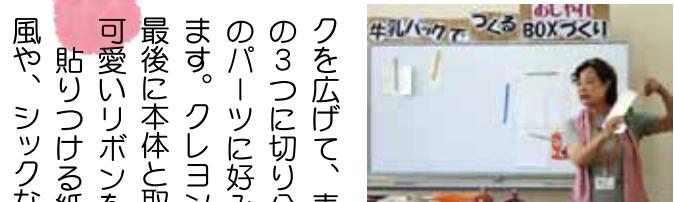
【その他】

- ・イーサポート
- ・つばさの会大阪

※特定非営利活動法人(NPO法人)は省略。

サプリ村野 市民活動ネットワークーム チ講座 牛乳パックでつくるおしゃれBOXづくり

7/25(土) おしゃれBOXづくり



夏休みに入つて間もなくこの日、「牛乳パックづくり」の教室が行われました。参加者は小さな女の子たちとお母さん。作り方は、まず牛乳パックを広げて、表側用と中側用、取っ手用の3つに切り分けます。次に、それぞれのパーツに好みの包装紙や布を貼りつけます。クリエイションなどで絵を描いてもOK。最後に本体と取っ手をホッチキスで留め、可愛いリボンをつけてでき上がり。貼りつける紙によって、おしゃれな洋風や、シックな和風と変化が楽しめます。

お金もほとんどかかりず、牛乳パックもリサイクルなので、エコノミーとエコロジーとダブルエコ。お母さんからは、夏休みの宿題に役に立ったとうれしい声も聞かれました。
(写真・文／向井範雄)





第3回ひまフローバンク会議

7/13(月)・サンプラザ生涯学習市民センター



ひらかたまちづくりプロジェクト、略してひまフロ。若い世代も続々参加、盛り上がる。枚方で市民活動中の人、起業したい人、企業経営者などをプレゼンターに、一緒に問題点を考え思わぬコラボレーションで、突破発見のチャンスを提供している。



ひらかたまちづくりプロジェクト、略してひまフロ。若い世代も続々参加、盛り上がる。枚方で市民活動中の人、起業したい人、企業経営者などをプレゼンターに、一緒に問題点を考え思わぬコラボレーションで、突破発見のチャンスを提供している。

（写真・文／高橋 佳子）

10月20日(火) 予定

留守家庭児童会室 市民参画事業



今年も夏休みの7月21日から8月25日まで、枚方市内の45の留守家庭児童会室で、19団体が30プログラムを実施しました。今回で8回目となる本事業。子どもたちや指導員の方にもお馴染みになっている団体もあり、楽しみに待つててくれる児童会室も多かったようです。

夏の暑い最中、プログラ

ムを実施する大人たちがバテそうな時、元気いっぱいに取り組む子どもたちの姿に勇気づけられました。団体のプログラム数も過去最高で、子どもたちに少しでも喜んでもらいために、さまざまな工夫と準備をしていました。

この事業をきっかけに地域や学校などでNPOが活躍できるようになつたなげてきました。



学生のための ボランティア ワークショップ



4月に行つたボランティアセミナーの学生版として、高校生、大学生を対象に「学生のためのボランティアワークショップ」を行いました。

参加していた中国の留学生が、「日本に来て驚いたことは、ボランティアが福祉系ばかりだった」ということ。中国では、子どもの面倒や高齢者の話し相手などは、ボランティアの対象ではなく、家族や地域ですること。」という話を聞いて、田から鱗が落ちる思いでした。昔の日本もそういう風に、近所同士、普段からココロのケーションがあり、自然と助け合うのが本来の姿なのだと、改めてボランティアについて考えさせられました。

6/27 (土)

ラポールひらかた



新 にんげん ウォッチング

「一緒に楽しいこと
しませんか?」

ひらかた市民活動支援センター新理事長
波邊宏一さんに聞く

ー この度、ひらかた市民活動支援センター(以下ひらせん)の理事長に就任され、抱負をお願いします。

抱負は特にはないですが、いろいろ「整理整頓」したいですね。建物でいえば増築を重ねて、継ぎはぎになつてゐる。システム、各方面との関係、あらゆる意味でシンプル化を目指します。

ー 理事・理事長、全部ボランティアなのですね。渡邊さんのボランティアとしての「志」、活動の原動力はなんですか?

「志」というほど大したものではありませんが、私も会社をやつていてまして、地域の皆さんに育てていただいてあります。大きな会社のように、財団法人を作つたり、

寄付したりはできないので、私自身が動いて地域に恩返しをしているだけです。家族からは「単なる趣味でしよう」と言われてますが。

ー ひらせんは「中間支援」をするNPOだと聞きました。枚方市からの受託事業が増えているようですが。

「中間」というのは、行政と市民活動の中間だけでなく、市民、地域や企業、学校等教育機関など、多くの組織の中間であればいいと思します。行政なら「完全に公平平等」でなければなりません。その点、ひらせんは、「公平平等」が前提ではあります。状況に応じて個別に支援できると思います。

ー 今まで、ひらせん理事として、多くの市民活動を見てこられましたが、うまくいくつてる団体は、どんな特長がありますか?

その意味で我々が受託している事業は、我々だからできる」とだと思いまます。

ー 今年度のひらせんの新しい企画は何かありますか?

今年のNPOフェスタでは、枚方市在住の中学生が企画、運営するイベントがあります。そしてコミュニケーション関係では「傾聴」「會議の進め方」などを企画、これは地域の役員さんに、ぜひ参加して、続かなくなります。

ー ひらせんで働く職員さんも増えましたね。

ひらせんでは、自分で考えて、自分で動く人が求められ、いろいろな人とかかわる協調性も必要です。職員は増えましたが、チームとしてはまとまっていると思っていま

す。

* * * * *

ー 今まで、ひらせん理事として、多くの市民活動を見てこられましたが、うまくいくつてる団体は、どんな特長がありますか?

* * * * *

「巻き込み力の強さ」ですかね。会員やボランティアの増員、他の組織とのつながりを大事にするけど。それに自分たちの実力以上に無理をしない。少しの伸びびは必要ですが、無理はダメですね。もう一つ、団体のミッション(志)と違う事業を行わないことですかね。

表立つのが嫌といわれる渡邊さんに、ボランティア歴7年ながら、わからないことだらけの私が聞きました。青年会議所から「お前行つて来い」とひらかたNPOセンター(ひらせん前身)設立時から参加、「逃げられないかつたのかも」と笑わっていました。

ー ボランティアを長続きさせるコツはどうでしょう?

自分の時間と体力に無理をしないこと。「空いた時間で、やれる」とをやれるだけやることが大事です。でも片足でもう一段だけ上がる感じで、少しだけ無理してがんばると、自分自身の成長につながるし、達成感や喜びが生まれます。これがないと飽きて続きません。

ー 枚方の魅力、どう思われますか?

都会すぎず、田舎すぎず、歴史もあり、サイエンス・ヒルズがあるとえば、日本100選の里山もある。ほどほどで悪く言えば中途半端などこのに、いろんな人が集まっている。市民活動にピッタリじゃないですか。おもしろいことを企画し、普通なら知り合えない人とも知り合える。それがいいですね。皆さん一緒に楽しいことしませんか?



(高橋 佳子)

ひらかた NPO フェスタ 2015



連休の最終日は、ひらかた NPO フェスタでやっくり1日を楽しもう！

主催：(特活)ひらかた市民活動支援センター
ひらかたNPOフェスタ実行委員会2015
問合先：072-805-3537

後援：枚方市・枚方市教育委員会
(社福)枚方市社会福祉協議会
協力：枚方フェスティバル協議会



枚方まつり2015

被災地支援活動の一環として、枚方まつりで「ふかひれうどん」「東北物産」を販売しました。来場者の関心も高く、うどんも物産も完売しました。次回は、NPOフェスタで物産販売します。

編集後記

秋は行事ごとが盛りだくさんです。いろんな実りの秋にできたらいいですね。また防災訓練のシーズンにもなります。身の回りの防災チェックを行いましょう。(編集者・S)

【編集・発行】
特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
〒 573-0042
大阪府枚方市村野西町5-1サブリ村野内
TEL : 072-805-3537 / FAX : 072-805-3532
Eメール : info@hirakatanpo-c.net
<http://www.hirakatanpo-c.net/>

A large, stylized graphic featuring the Japanese text 'きて!みて!しつて!!' in a bold, bubbly font. The text is composed of three words: 'きて!' in red, 'みて!' in yellow, and 'しつて!!' in green. The text is set against a blue banner that has a diagonal gradient and some light rays emanating from behind it. Below the banner, there is a row of seven balloons, each containing a different Japanese character: 'え' (e), 'む' (mu), 'や' (ya), 'ん' (n), 'ン' (n), 'P' (P), and 'O' (o). The balloons are colored green, yellow, maroon, blue, red, red, and red respectively.

**9月23日 秋分の日
(水)**

午前10時～午後3時

午前9：45からオープニングセレモニー

枚方市市民会館 市民会館大ホール前 岡東中央公園周辺



京阪電車「枚方市駅」から徒歩5分

イラストだより



チェコのプラハはどこを切り取っても絵になるすばらしい街です。初めて訪れた時は、その美しさに圧倒されました。この春に再訪した時も同じ風景で迎えてくれました。

また、ビールといえばドイツを思い浮かべますが、
チェコのピルスナーは日本と同じ軟水を使用している
ので、その美味しさはビール好きの私にはたまりません。
また行きたい(笑) (イラスト・文／向井 範雄)